

オーディオロジーニュース

群馬県立聾学校
発行：自立活動係
令和7年度 No.1

オーディオロジーとは、聴覚や補聴機器の管理、補聴機器を活用したコミュニケーションの支援等について考えることです。

子どもたちが、自分の聞こえについて知り、自分に必要な支援について考え、周りに伝えることができるよう支援していきましょう。そのためには、周りにいるご家族や先生方も正しい情報を知り、一緒に考えていくことが必要です。

「オーディオロジーニュース」で役に立つ情報をお届けできればと思っています。



補聴機器の苦手な季節がやってきます



これからだんだん暑くなり、汗をたくさんかくようになります。補聴器や人工内耳に汗が入ると、故障の原因になります。

汗をかいたら、補聴器や人工内耳を外して、頭や耳の周りをよく拭きましょう。補聴器や人工内耳もよく拭いてください。

カバーを着けることも故障の予防に繋がります。しかし、汗で濡れたカバーを使用し続けることで故障してしまうことがあります。交換できるように替えのカバーを用意しておきましょう。

また、夜間など補聴機器を外している時は乾燥ケースに入れておきましょう。乾燥ケースに入れるとき、電池は外しておきましょう。（乾燥剤に反応して電池の使用期限が減ってしまいます。）

宿泊学習や修学旅行などの校外学習にも乾燥ケースを持って行きましょう。紛失、故障などの防止にもなります。



乾燥ケース



補聴器カバー



専用電池

予備の電池を準備しておきましょう

授業中、補聴器や人工内耳の電池が終わってしまったという人も多いのではないのでしょうか？気候などの影響で普段よりも電池の持ちが悪くなる場合もあります。電池がいつ切れても大丈夫なように予備の電池をカバンなどに入れておきましょう。校外学習の時もすぐ交換できるように用意しておくとうれしいですね。

※補聴器店以外で電池を購入する際、補聴器用でない電池を使用すると正常に作動しなかったり、すぐに電池の残量がなくなってしまうことがあります。使用可能かどうか補聴器店へ確認することをお勧めします。

補聴器や人工内耳について 聾学校でこんな対応ができます

聾学校では、次のようなことができます。自立活動係に声をかけてください。

○聴力測定、聞こえ方検査

定期的な聴力測定の他、聞こえの様子が気になるときに聴力測定のお手伝いができます。

○補聴器や人工内耳のトラブルへの対応

補聴器や人工内耳の調子がおかしいときに、簡単なチェックができます。

チューブの交換やジョイント接着などの応急処置ができます。

○補聴器に関する相談

気軽に御相談下さい。



地域支援部の職員が各学部の聴能支援を担当します。

幼稚部：大山美恵子

小学部：青柳敦子 稲田佳史

中学部：飯田義明 中村悦子

高等部：有馬美津枝

補聴器店来校日にできること

○補聴器やイヤモールドの簡単な修理

補聴器やイヤモールドに不具合がある場合、簡単な修理をすることができます。来校日での修理や交換は無償で対応できる場合もありますので、ぜひ来校日での相談をおすすめします。

○消耗品の購入

電池や乾燥剤などを購入することができます。

※電池 1 パック 420 円 (3 パックまで)。来校日は店頭よりも安く購入することができます。

※学校職員を通しての購入はできません。必ず本人か保護者が直接購入して下さい。

○補聴器に関する相談

より専門的なアドバイスが受けられます。



※イヤモールドの作成や補聴器、イヤモールド、補聴援助システム等の受け渡しに関してはフォローを受けている販売店へ御相談ください。

令和7年度 アヅマ補聴器店来校予定日 (10:30~13:30)

4 月	22日(火) 23日(水) 24日(木)【補聴器点検】(10:00~)		
5 月	27日(火)	7 月	8日(火)
9 月	16日(火) 17日(水) 18日(木)【補聴器点検】(10:00~)		
10 月	2日(木)	11 月	11日(火)
12 月	11日(木)	1 月	15日(木)
2 月	24日(火)		